

第2期中期経営五ヶ年計画のための事業評価シート

廃止事業 2-2

【一般社団法人ばんえい競馬馬主協会】

＜廃止年度:平成30年度＞

| | | | | | |
|-----|----------|------|--------------------------------------|------|---------|
| 事業名 | 診療業務補完事業 | 定款条項 | 第4条第1項第8号事業【その他この法人の目的を達成するために必要な事業】 | 評価年月 | 令和3年10月 |
|-----|----------|------|--------------------------------------|------|---------|

| | | | | | |
|------------------|--|--|--|--|--|
| 帯広市補助事業の目的及びその概要 | | | | | |
| 事業運営方針 | | | | | |

◎過去五ヶ年の事業費の推移(正味財産ベース)

(単位:千円)

| 区分 | 年度 | 平成27年度 (実績) | 平成28年度 (実績) | 平成29年度 (実績) | — | — |
|----------|-----------|----------------|----------------|----------------|---|---|
| 経常収益 | | 22,277 | 20,773 | 18,857 | — | — |
| 内 訳 | 賞金引去受託料 | 2,282 | 2,766 | 3,157 | — | — |
| | 補助金(帯広市) | 19,995 | 18,000 | 15,700 | — | — |
| | 雑収益 | 0 | 7 | 0 | — | — |
| 経常費用 | | 18,645 | 20,312 | 18,963 | — | — |
| 内 訳 | 診療業務補完事業費 | 12,918 | 13,973 | 12,953 | — | — |
| | 事業管理費 | 5,727 | 6,339 | 6,010 | — | — |
| 経常外費用 | | 0 | 0 | 1,548 | — | — |
| 他会計振替額 | | 1,232 | △824 | △1,147 | — | — |
| 正味財産期末残高 | | 4,864 | 4,501 | 1,700 | — | — |

◎廃止の経緯(理由)

この事業は、帯広市の補助事業を活用し、十勝ばんえいクリニックに於ける競走馬の診療業務補完事業(競走馬診療業務サポート事業)として、平成27年度から平成29年度までの3年間実施した。これにより、当該事業は実施から3年が経過し一定程度の目的が達成されたことから、帯広市と協議し、平成30年度以降は帯広市が直接支援することになった。また、これに伴い、当協会と委託契約していた「診療費の収納事務に関する委託契約」は、同診療所の意向により解除となり、それ以降、診療費は当該クリニックが馬主に直接請求することとなった。
以上のことから、平成30年度以降は帯広市が当該診療所に直接補助することとなったので、当協会の事業としては、平成29年度を以って終了とした。

【平成27年度事業概要】

- ①暫定的診療体制整備
- ②診療所開設準備
- ③獣医診療の補完
- ④医療機器無償貸与
- ⑤診療業務の負担軽減
- ⑥安定的運営のための助言
- ⑦診療業務の人的支援

【平成28年度事業概要】

- ①獣医診療の補完
- ②医療機器無償貸与
- ③診療所付帯設備の修繕
- ④診療所管理運営費の一部負担
- ⑤診療業務のサポート及び負担の軽減
- ⑥診療業務の人的支援

【平成29年度以降事業概要】

- ①獣医診療の補完
- ②医療機器無償貸与
- ③診療所付帯設備の修繕
- ④診療所管理運営費の一部負担
- ⑤診療業務のサポート及び負担の軽減
- ⑥診療業務の人的支援
- ⑦帯広畜産大学二次診療体制構築

◎評価基準

| | | | |
|---|-------------------------|------|--|
| A | 現行の事業規模・同内容で継続する | 必要性 | |
| B | 現行の事業規模を拡大し、同内容で継続する | 妥当性 | |
| C | 現行の事業規模を拡大し、内容を見直して継続する | 有効性 | |
| D | 現行の事業規模を縮小し、同内容で継続する | 効率性 | |
| E | 現行の事業規模を縮小し、内容を見直して継続する | 公平性 | |
| F | 現行の事業内容を見直して継続する | 予算規模 | |
| G | この事業は目的を達成したので廃止又は休止する | 執行体制 | |

【総合評価・意見等】

当該事業は、一定程度の初期の目的が達成され、帯広市との協議や同診療所の意向に沿ったものであり、廃止することが適当である。今後は、同診療所の活躍と競走馬の安定的かつ継続的な獣医療の質の向上に期待するものである。

判定

G